

河北新報

号外

発行所
仙台市青葉区五橋1-2-28
河北新報社

河北新報
オンラインニュース



ご購入のお申し込みは
フリーダイヤル

0120-09-3746

大谷MVP

「二刀流」満票で選出

今季、投打の「二刀流」で歴史的な活躍を見せた米大リーグ、エンゼルスの大谷。投手で9勝を挙げ、打者では46本塁打を放った。



【ニューヨーク共同】米大リーグ機構は18日、今季の最優秀選手（MVP）を発表し、投打の「二刀流」による歴史的な活躍をしたエンゼルスの大谷翔平（27）＝岩手・花巻東高出身＝が満票でア・リーグMVPに選ばれた。日本選手のMVPは2001年のマリナーズのイチロー以来、20年ぶり2人目の快挙。大谷はプロ野球日本ハム時代の16年にパ・リーグMVPに選出されており、日米で選手最高の栄誉に輝いた。大谷は「すごくうれしい。支えてくれた人に感謝したい」と受賞の喜びを語った。

メジャー4年目の今季は投手で9勝2敗、防御率3・18、156奪三振。打者では打率2割5分7厘、リーグ3位の46本塁打、100打点、26盗塁だった。48本塁打でタイトルを獲得したウラジーミル・ゲレロ、45本塁打のマークス・セミエン両内野手（ともに今季終了時はブルジョエイズ）とともに最終候補に残った。

大谷は花巻東高から13年にドラフト1位で日本ハム入りし、14年にプロ野球史上初の「2桁勝利、2桁本塁打」を達成。エンゼルス入団は18年で、同年に4勝、22本塁打で新人王となった。